

●巻頭エッセイ	思考と言語 -	-日本語と英語(の狭間でー1
●第3回「英語(の教え方教室」	合宿・勉強会	in 名張報告2

- · 基調講演......
- ・グループ討論①、グループ討論②......

●授業の玉手箱	オンライン辞書の作成に関わって	4

- ●書籍紹介 『人物で見る日本の教育』......
- ●第37回勉強会「英語の教え方教室」簡易報告.......4
- ●第38・39回勉強会「英語の教え方教室」の予定.......4

巻頭エッセイ 思考と言語 —日本語と英語の狭間で—

東條 加寿子

近刊『日本語の科学が世界を変える』を読んだ。好著で話題を呼んでいる。同書は、なぜ日本人は英語で科学をしないのかを問い、その答えとして、日本人は「英語で科学する必要がないから」と冒頭で断言している。その背景として、江戸末期に日本が西洋文明を取り入れた時代に、日本文化に存在しない概念について、対応する言葉を一つ一つ新たに創り上げていった、すなわち、日本は西洋文明を母国語で取り入れたのであり、その過程で、ユニークな近代日本語知識体系が作り上げられたと指摘している。そのため、日本語の中に、科学を理解し、創造的に発想し、新たな発見をするために必要な用語や概念、知識や思考法が十分に備えられていると説く。そして、日本語で科学することが、日本人科学者の独創的な発想や創作を可能にし、世界的な発見と発明を生み出し、多くのノーベル賞受賞者を輩出してきたとしている。

科学ジャーナリストの著者は、日本人による世界的な科学的発見・発明の経緯やノーベル賞を受賞した日本人科学者の研究成果を一例、一例、丁寧に説明しながら自論の裏付けを試みているが、中でも説得力があると私が感じたのは、湯川秀樹博士の中間子の発見と山中伸弥氏のiPS 細胞の発見についての著者の解釈である。いずれもノーベル賞を受賞した世界的な発見であることは言うまでもない。湯川理論が生まれるまでは原子核構成粒子には陽子と中性子しか認識されていなかったが、博士は両粒子の中間に中間子を発見したのである。その発見の土壌として著者は、欧米理論が二律背反でAかBか、あるいはあるかないかを問うのに対して、日本文化では「中庸」を許容し、中間点に真理や本質があるのではないかと考える傾向があるとしている。日本語で科学する過程で日本文化の特性が思考に影響を及ぼし、独創的な発見を生み出したというのである。

同書で取り上げられている興味深いもう一つの事例は、山中伸弥博士によるiPS 細胞の発見である。iPS 細胞の実現は、再生医療の最先端をいく世界的な研究であるが、同時に生命倫理とのせめぎ合いを強いられるセンシティブな領域でもある。著者は山中博士の偉業の背景として、日本では生命発生学の領域が抵抗なく受け止められ、再生医療の進展が社会的に嘱望されている領域であることを挙げている。日本では再生医療が倫理論争になることはなく、まして宗教論争になることはない。すなわち、聖書の精神的束縛から自由な日本の科学がiPS 細胞の発見に大きく寄与しているのではないか、との解釈である。なるほどと思いながら、私は最近の一報道を思い出した。つい先ごろテレビでレポートされていた聖書博物館についての報道である。アメリカには科学博物館ならぬ聖書博物館なるものがあり、創世

記やノアの方舟など聖書に関わる展示が行われているそうだ。聖書博物館は常時人気で、最近、この博物館の来場者を対象にといの起源についてアンケートを取ったという。その結果、ダーウィンの進化論を信じる人、ダーウィンの進化論を退け聖書の創世記を信じる人、そして、両者を受け入れることができる人が概ね同じ割合になることがわかった。進化論と聖書を同次元に並べ二律背反の枠組みで問うということ自体、日本人の発想にはないが、この事例を考えてみれば、なるほど日本では進化論は相対的に自然な形で受け入れられているといってよい。再生医療もしかりと言えるのだろう。

本小稿では、科学を例にとって思考と言語、思考と文化の関係性について考えた。百年来、「科学の言語は英語」が疑いもない事実であるがゆえに、日本人科学者にとって「英語で科学することは必然ではない」という逆説的命題は示唆に富む。しかし断じて、日本人科学者にとって「英語で科学する必然性はない」ということは、「科学に英語は必要ない」ということではない。母語による独創的な発見や発明だからこそ、世界に発信することが一層重要になり、その発信言語は必然的に英語である。研究成果は科学コミュニティに英語で発信され、そこで認知されなければ世界的発明・発見にはならない。科学コミュニティにはルールがあり、そのルールに則った論理で表現・発信することが必要で、そのための英語力が強く求められている。

日本語と英語の狭間で、豊かな言語活動の可能性が切り拓かれて いく。

松尾義之 (2015).『日本語の科学が世界を変える』、筑摩書房

水野美苗 (2015). 『増補 日本語が亡びるとき ―英語の世紀の中で』、ちくま文庫

報告

大阪女学院大学 教員養成センター 平成27年5月16日(±)・17日(日)

第3回「英語の教え方教室」合宿 in 名張 ※: 三重県立名張高等学校

テーマ:日本語と英語の発想の違いを認識した文法指導の在り方

今年もまた、滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、三重の府県から約40名の高等学校と中学校の先生方、院生、大学生が集まり、三重県立名張高等学校で第3回の勉強会合宿を行った。

■ 基調講演 (簡易報告)

「ことばと発想:日本語と英語はどう異なるのか-伝わる英語表現として の文法指導」

1. はじめに

中井先生のシンプルかつ分かりやすい講演で学んだ 事は非常に価値があり、今の日本における英語教育のあり方を考え、 今後の英語教育の実践に向けてプラスになることばかりであった。

2. 講演内容紹介

①日本語文化と英語文化

日本の地理的な特徴、風土、自然、神に対する信仰および考え方、民族性などの影響

・Why is a rice ball triangular? (なぜおにぎりは三角形なのか) 日本には至る所に神々が住んでおり、中でも山は神聖な地で信仰の対象であった。古来の日本人は山を神格化し、その神の力を授かるために米を山型にして食べた。つまり山々を結んで霊力を取り入れた説があり、その文化習慣が今も残っているのである。

I(私)の意識の違い

日本人は自分の周りにいる相手の意見や行動に合わせることが多い。以心伝心,言葉を言わなくても分かりあえる文化が日本にはある。村落共同体が生活基盤で周りとの協調が最優先される。周りとの関係で自分を表現する。自分の意思を出さず自己主張をすることを避けがちである。自分と周りの人の関係は相対的である。よって日本では"I"の意識は育たない。しかしながら、西洋では自分がまずあり、存在をアピールすることに意義がある。"I think therefore I am." というように誰がいようといまいと「我思う故に我あり」と"I"は絶対的な存在である。

②日本語と英語の発想の違い

・日本語は主語なしで会話が成り立つ。英語は主語を必要とする。 状況から判断できると考える言語文化。

I hate you. 憎らしい(人)。 I love you. 好きです。

I believe you. もっともです。 I want to see you. お会いしたい。

以心伝心のコミュニケーション (テレパシー)

妻:「あのダイヤモンドええな…」

私:「そやな…」(しばらくして)

妻:「ほな、いこか…」

私:「そやな、いこか…」

③日本語の多様な言葉の使い分けと英語の表現の合理性

英語では身につけるものはすべてwearで表現するが、日本語では「帽子を被る」、「上着を着る」、「ズボンをはく」、「リボンを付ける」、「靴を履く」、「ブーツを履く」などwear/put onの言い方が目的語によって変化する。ただしブーツを履くはwear/pull on。

④他動詞の感覚:直接目的語に力が及ぶ 日本語と英語の discuss の捉え方の違い

*We discussed about the problems we faced at this school. (about をつけると非文)会議に臨む考え方が異なる。 discuss は他動詞であると言う感覚である。

米国:率直に主張することを議論の前提にしている。

日本:相手の主張を理解することを議論の前提にしている。

⑤「ありがとう」という言葉をいつ、誰に、どのように使いますか。

Thanks. \to Thank you. \to I thank you very much. \to I can't thank you enough. \to I really appreciate it. \to I'm very grateful to you. \to I thank you from the bottom of my heart. の順でフォーマルに。

⑥物の捉え方:普通名詞(?) common noun(共通名詞!)

文法用語の「普通名詞」はわかりにくい。普通ではない「異常名詞」があるように思える。英語では common noun と呼んでいる。「共通名詞」の方が理解しやすいのではないか。ある共通した特徴を持つも

のを総称表現する名詞が common noun。文庫や新書、単行本など サイズや厚さが違っていても、"book" と「本というもの」でくくっている。 その中から一つを取り出すと、"a book" "the book" "this book" "my book"等、冠詞など限定する表現を用いなければ取り出せないという のが英語の普通名詞の考え方である。

⑦英語教室で行われている文法指導・学習

- ・文法用語の意味を明確にしないで、その用語で説明している。
- 「なぜ」「なぜそう使うの」という問いに答えていない。
- ・Native の無意識の言語使用感覚を複合・総合的に体系化して学ぶことがなく、「なるほど」という感覚が得られていないので、丸暗記になっている。
- ・文法指導はコミュニケーション能力の育成を支えるものである。
- 文法は表現のためにある。
- ・文法はコミュニケーションを支える。
- ・「なるほど」と分かる文法がコミュニケーション活動を豊かにする。

⑧文法項目の導入提示・説明の方法

- ・図や表を使って提示・説明する。
- 対話を使ってその使い方を考えさせる。
- ・「場面」を設定し考えさせる。
- ・意味や形の似たものを比較して説明する。
- ・場面を視覚に訴えて説明する。
- テキストでの使われ方を考えさせる。
- ・実際に使われている例(広告・歌・警告など)で説明する。

(例1) ビートルズの In My Life という曲の歌詞

→それぞれの時制はどうして異なるのかを考えさせる。

(例2) ビートルズの Yesterday という曲の歌詞

 \rightarrow I believe yesterday. とI believe in yesterday. ではどう違うのか考えさせる。

90分という時間があっという間に過ぎ、サービス精神旺盛で盛りだくさんの内容であったので、資料後半部分が積み残しになった。ただ、わかりやすい役立つ内容で自分で、読めば今後の自分の授業で文法説明・指導活動などに使えるように配慮された資料であった。

3. 最後に皆さんにご紹介:井海流「伊賀名物と英語教育」

- ・忍者:忍者は忍者であることを隠す必要があり、7 つの仕事をこな したとも言われています。→ 歌を歌う、寸劇ができる、スピーチを するなど英語教師は何でもできないと!
- ・忍者屋敷:忍者屋敷の中はからくりがいっぱい。→ 生徒をドキドキ わくわくさせるような工夫を授業で!
- へこきまんじゅう: さつまいもで作られています。→ アクティビティーやペアワークなど、場合によってはネーミングも大事かも!
- ・伊賀牛: 肉の横綱。伊賀牛ブランドです。→ 一流の英語教師に!
- ・B級グルメ伊賀牛汁:一度食べればあの味は忘れられません。→ 生徒にもう一度あの先生の授業が受けたいと言わせよう!
- ・赤目四十八滝:本当に絶景です。滝の水量、石や岩の数、木々、そこに住む動物など。ちょうどよい数、量、自然の調和がとれています。ちなみに四十八は「多く、多数」という意味です。→ 4技能を統合したバランスのよい授業を!

この講演では自分が日本人であるということを再認識するとともに、日本で英語教育を行う難しさを考えることができた。

報告:井海 崇史 (三重県立名張高等学校)



■ グループ討論(1):「教科書における文法の指導」(簡易報告)

A グループ MC 奈良県立青翔中学校・高等学校 松川 慈

コミュニケーション英語で文法を扱う場合にはあれもこれも欲張らない。文法は本文とリンクさせて扱えばよいが、本文の内容をしっかり押さえたいのであれば、現在完了を含むターゲットセンテンスはさらっと扱い、本文の内容把握をしっかり行う。

仮定法を使う状況を自分のことと結びつけて表現させ、こういう使い 方をするのだとわからせる。歌を取り上げるのであれば、Beyonce の「If I were a boy」、歌詞の中の仮定法が使われている文でどのように仮 定法が使われているかを生徒に考えさせ、その後に、自分ならどのよ うな文を付け加えるかを考えさせる。

Bグループ MC 京都市立堀川高等学校 川久保 和代

現在完了を使って生徒が自分たちの事を英語で表現できるように Since this April, I have ~という書き出しを与えて、ペアでお互いに発 表させる。次に相手が言ったことを英語で報告させるために、主語を I から You に変えて言わせる。次にペア以外の生徒が言った文を基に、 主語を He, She, Mr. Tanaka, Takeshi など三人称に変えて言わせると いった活動が考えられる。

典型的な文法問題以外に、映画の中に関係詞が使われている場面 を取り出して授業で紹介するとか、英語のことわざで使われている例 文を紹介するなどといったことがグループの意見として出された。

C グループ MC 滋賀県立伊香高等学校 坂本 美佳

中学校では明示的な文法の説明はなく、活動ベースで授業が組み立てられる。会話から始まり、パターンプラクティスをし、最後に書かせるといった流れで、生徒に文法を落とし込んでいく。高校では活動する時間があまり取れないので、文法の説明が指導のメインになっている。高校では文法の明示的な説明をされるときに図を書くとより生徒が理解しやすい。日本語の例文を必要に応じて文法の理解のために使用することもある。文法のForm, Meaning, Useの中で、特にUseに焦点をあてて指導している先生が多い。

D グループ MC 神戸大学附属中等教育学校 篠原 泰子

「スピード感のあるパターン・プラクティスを使い、トレーニング中心 に指導」「使われる状況を設定して指導。なぜ完了形を使うのかを考 えさせて、表現活動に持っていく」「日本語訳を意識させて指導」

中学校の先生は、生徒の興味関心を引き付けるために、写真や動画を使ったり、また実際に演技を生徒の前でみせたりしてその状況をつかませる。

教師と生徒のやり取りをチャンツのリズムに乗せて行う。He walks. He walked. He will walk. などパターンプラクティスを口頭で行い。生徒が慣れてきたら、He walks slowly. などと文を長くして増やしていく。

E グループ MC 三重県立名張高等学校 井海 崇史

生徒が現在完了形の概念を理解するために、まず過去と現在完了 形の違いを説明する必要がある。導入としては Have you ever been to ~?という質問から入るといいのではないかと思う。活動としては現 在完了形を使って有名人にインタビューするという意見が出された。

不規則動詞が定着していない生徒に対しては、特に解決法はなく、 努力して覚えることが必要である。

ビンゴゲームの要領で、完了形を練習させるのも一つの方法である。 ライティングで完了形を使って10の文を作らせるというアイデアに対 して、何を書いてもいいのであれば、自由度が高く、生徒も書きにく いので、もっとトピックを限定して書かせたほうがよいのではという意見 があった。

Fグループ MC 滋賀県立守山中学校・高等学校 戸田 行彦

生徒のNoticing(気付き)をどのように促すか。スキーマ構築をするのか、オーラルイントロダクションをするのか、演繹的なアプローチをするのか色々と方法はあるが、Visual Aids の手法がカギになるという点でみんなの意見が一致。具体例としては、比較の項目を教える時に3つの色付きの風船を用する3人の生徒に風船を一斉に膨らませ、それを先生が"This balloon is the biggest." "That balloon is bigger than yellow one." "This balloon is smaller than the others." などと実況放送を英語でする。英語の意味と形と場面(使われ方)の3観点を生徒に示すことができる。

グループ討論①報告:岡本 泰 (三重県立名張高等学校)

■ グループ討論(2):「「指導上の工夫・悩み」まとめ」(簡易報告)

A グループ MC 大阪女学院高等学校 李 由紀子

- ・英語表現の教科書を使いながら、コミュニケーション英語の活動を 中心に指導する必要があり、ライティングの活動をする時間がとれ ない。もっと表現活動をしたいが、時間がなくて悩んでいる。
- ・リーディングでプロジェクト活動に取り組みたいが、生徒がしんどいので、内容理解をさせるだけで精いっぱいである。
- ・プロジェクト活動として、反転授業(家庭で生徒が個々に授業を受け、学校でその復習や応用を行う)を行っている。Edmodoと呼ばれる教育系 SNS を使い、授業を動画に落として、家庭で生徒に視聴させている。

Bグループ MC 大阪府立長尾高等学校 久保田 親夫

- ・パラグラフライティング指導で、スモールステップを設けることで徐々 に指導を深めていき最終的にワンパラグラフ書けることを目的とす る。事実と意見を分けて書かせている。最終的にA~Dで評価する。
- ・ディベートの活動を取り入れ、コミュニケーション英語で取り上げた 内容を発展させて、例えば、どのレストランがよいかを考えさせ、 最後に生徒に判断・評価させる。
- ・電子黒板を導入し併せてデジタル教材を買ったら、1、2年まで使用してきた教科書と異なる教科書になり、レベルも急に上がってしまい戸惑っている。

C グループ MC 兵庫県立尼崎小田高等学校 二森 正人

- ・Small Talk のやり取りをし、その中で気付きを得て理解させていく。
- ・レッスンに応じて、切り口を変えて、補助プリントを作っている。生 徒の英語力のレベルの差が大きいので、個別に応じたレベルの教 材を準備している。
- ・3年次に課題研究の発表をする生徒がいるため、普段の授業でそのための英語力をどうつけていけばよいのかを考えていきたい。

Dグループ MC 滋賀県立八幡高等学校 中西 勝弘

- ・授業における日本語の介在の問題。6月に教育実習があるので、 どうしたらよいか。⇒解決策として、和訳シートを予習にする。3 分間ペアで和訳を埋める。授業中の日本語使用を減らすために、 40問の英問英答プリントを作成し、集中的に生徒に取り組ませているなどの提言があった。
- ・文法指導に充てる時間をどれほどとればよいか。⇒文法がプロダク ション活動にはすぐに役立たなくても、何年か先に役立つこともある ので、教えることは必要である。

Eグループ MC 大阪府立枚方津田高等学校 池田 裕

- ・英語のことわざを教えているが、同時に日本語や日本文化も教えることになる。
- ・授業中生徒を眠くさせないようにできるか? ⇒プロジェクターなどの AV 機器を使っている。教科書の中で gamification (ゲーム化する こと) という概念が出てきた。授業の中でちょっとした「ごほうび」 があれば生徒は興味・関心を持ってくれる。ポイントは生徒に刺激を与えて、今勉強をしていることは役立つのだというメッセージを上手く伝えたい。

Fグループ MC 神戸大学附属中等教育学校 泉 美穂

- 新しい教え方にチャレンジしたいものの、大学入試を控えた生徒を 前にして、従来の訳読式の指導方法から脱却しづらい。同僚の先 生も全員年上で教える環境を変えづらい。
- ・スモールステップの大切さを感じている。生徒が最後に PowerPoint を使ったプレゼンテーションの発表をしている。年間の計画を見通して段階的な指導ができるように考えてシラバスを作られている。

グループ討論②報告: 岡本 泰 (三重県立名張高等学校)





授業の玉手箱



オンライン辞書作成に関わって

夫 明美

2015年も折り返し地点を過ぎようとしています。日常会話でも、「もう 半年終わるねんなあ、早いなあ」、「何にもしてないわあ」という言葉 が聞かれます。私自身は何をしたか、と振り返り、本稿では2年ほど 前から関わっているオンライン辞書の内容を簡単にご紹介したいと思 います。

国立国語研究所のプロジェクトの一環で「基本動詞ハンドブック」と いう、日本語の基本動詞に特化したオンライン型の辞書があります。 日本語学習者、日本語教師の日本語基本動詞の理解を目的とする 本辞書の特徴は、以下の数点にあります。

- 1. 動詞がもつ多義性について、「中心的な意味」から「派生的な意味」 を多角的に、事例を交えて紹介すること
- 2. またその意味の広がりについて認知言語学的観点から解説を加え ること
- 3. 図解や音声を使用し、例文を豊富に用意する。 例文は、他プロジェ クト (「現代日本語書き言葉均衡コーパス」 「筑波ウエブコーパス」) からの用例を積極的に活用し、生きた情報提供をすること

例えば、初回会合の合宿では約20名のプロジェクト参加者が「走 る」という動詞の多義性についてマルー日議論しました。事前の宿題 として、「走る」の語義を整理することが課され、それ自体が非常にチャ レンジングな課題でしたが、自分の第一言語に向き合い、ルール化 を試みる有意義な時間でした。実際の議論では、皆のアイデアを共 有しながら一番中心的な意味「人間や動物が足を素早く動かして地 面を移動する」という物理的な運動から、「ペンが走る」に見られる「ス ムーズな動き」への発展にはどのような基盤があるのか、をかなり整 理出来たように思います。私にとっては非常にワクワクする時間でした が、帰宅して家族に話すと「言語好きのお祭りやね」と若干冷やか な反応を得ました。

現在は自分が担当する動詞項目について執筆を続けながら、新し い試みとして、「例文理解を深めるイラストを付加するため」のサブプ ロジェクトに参加しています。本稿の読者の皆さんは英語をご専門と する方々かと思いますが、おそらく第一言語は筆者と共通の方々も多 いかと思われますので、お時間のある時にご覧いただいて、ご意見ご 感想などをいただければ、今後のプロジェクトに活かしていきたいと思 います。

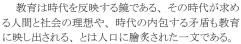
参考ウエブサイト 基本動詞ハンドブック http://verbhandbook.ninjal.ac.jp/ 現代日本語書き言葉均衡コーパス http://pj.ninjal.ac.jp/corpus_center/bccwj/ 国立国語研究所 http://www.ninjal.ac.jp/ 筑波ウエブコーパス http://nlt.tsukuba.lagoinst.info/

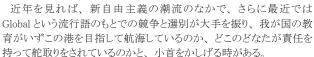
書籍 紹介



『人物で見る日本の教育』

沖田行司(著)、ミネルヴァ書房(2012/04)、3,024円、 301 ページ





温故知新という言葉がある。本書は、時代を江戸、幕末・明治、大正・ 昭和、と区切り、それぞれの時代の教育動向を睨みながら、各時代 の新しい課題を担った37名の人物が配されている。

それぞれの登場人物が課題とした問題がどのような意味を持ったの か、それが今日の私たちの教育に何を問いかけているのか、近代を 用意した前近代の思想の成熟期を経て、現代へとつながる我が国の 教育の歴史を辿りながら、先人の言葉に耳を傾けた時に、私たちが 直面する教育課題にどのように向かうべきかの示唆が得られる一冊で ある。 (中垣芳降)

第 37 回勉強会「英語の教え方教室」簡易報告

平成 27 年6月 20 日(土) 14:00 ~ 17:00

「スクラップブック・プロジェクトー英語嫌いの高校生を 支援する取り組みー」

四條畷学園高校 村田 良一 教諭

参加者は発表者を含め11名とやや少なかったが、 whole language の考え方を知ったり、中学校校長を退職 後、非常勤として現役を続けられる村田先生が生徒の 英語への学習意欲を引き出すために自分が変わろうとして新たな取り 組みをされる姿を垣間見たりして心に残る勉強会であった。

現在勤められる高校の生徒にアンケートをされた。「英語が好きで すか」に87%近くがそうであると回答するが、「学校英語は好きです か」には嫌いもしくは好きではないに73%が回答する状況に、どう すれば意欲的に学ぶであろうかと思案された。

そこで大学院で学ばれた whole language の理念を実践しようと考え られた。Goodman (1986) "What makes language very easy or very hard to learn?" 🌣 Yvonne S. Freeman & David E. Freeman (1992) 'Commonsense assumptions versus whole language principles" を踏 まえ「スクラップブック・プロジェクト」を15人の選択「英会話」クラ スで実践されたとのことであった。

最初のスクラップブック作成は「音楽」についてであった。 Cullen & Mulvey (2008) "Scraps" Nagoya: Perceptia Press の指導例に倣っ て、Brainstorm, Sample Scraps の提示, Interview、Preparing Your Presentation、Presentation と一連の流れの活動形態で行われたが 自宅課題とされたのでうまくいかなかったとのこと。次に生徒にカメラ を渡し、自由に写真を撮って School life についてスクラップをまとめ る活動を実施された。結果は全員が参加し懸命にスクラップを作り、 拙いながらもスクラップ紹介というプレゼンをこなしたということであっ た。発表を含め4時間という時間をかけ、授業の場での活動、カメ ラという小道具が生徒を動かしたようである。最後は生徒の要望に応 え、クリスマスパーティを行われたとのことであった。180° 転回する ような授業展開の刺激は生徒の心に残り、英語の授業に取り組む姿 勢が増大したようだ。人間性溢れる実践報告であった。 (中井)

「勉 強 会」 今 後 予 ഗ 定

■第38回勉強会「英語の教え方教室」 平成 27 年7月 18 日(土) 14:00 ~ 17:00

「新しい英語教室の創造: "反転授業"の理論とその実践」 大阪教育大学大学院生

大阪府立大学工業高等専門学校講師 谷野圭亮

■第39回勉強会「英語の教え方教室」

平成 27 年 10 月 17 日(土) 14:00 ~ 17:00 「教職フィールドワーク(英国)報告・課題研究発表in English」

大阪女学院大学 学生 豊福 良子、重川遥香 教授 中井弘



詳細は http://www.wilmina.ac.jp/ojc/edu/ttc/course



今夏も教員免許状更新講習1・2を行う。50名を超える参加申し込 みがあるだそうだ。講習担当教員、気を引き締めてがんばりたいと思う。

大阪女学院大学・大阪女学院短期大学

教員養成センター Teacher Development Support Center

540-0004 大阪市中央区玉造2丁目26番54号 Tel: 06-6761- 9371 Fax: 06-6761-9373

Homepage: http://www.wilmina.ac.jp/ojc/edu/ttc e-mail: ttc@wilmina.ac.ip

